# Ultra Wide SCSI
# PCI BOARD
# REX-PCI33P

For Power Macintosh

ユーザーズマニュアル

1999年 5月
第1.0版

RATOC Systems, Inc.
ラトックシステム株式会社

# 目次

## ユーザーズマニュアル

# 目次

# はじめに

このたびは REX-PCI33P Ultra Wide SCSI PCI ボードお買い上げ頂き誠にありがとうございます。今後もドライバのバージョンアップなど、より一層のサポートを充実していきますので末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。
本書は、REX-PCI33Pの導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。REX-PCI33Pを正しくお使い頂くため、ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。
なお、次ページからの「安全にお使いいただくためにはじめにお読みください」をまずお読みください。
また、添付ディスクに入っている「はじめにお読みください」ファイルには本マニュアルに記載できなかった最新情報がありますので合わせてご覧ください。

## ご注意

・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。
・運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承願います。
・本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
・SCSI-BIOSの原著作権は、Initio Corporationにあります。
・Mac OS、Macintoshは米国アップルコンピュータ社の商標です。
・"REX"は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により、本商標の使用を認められています。
・本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
・本製品のハードウェアおよびソフトウェアの仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

このユーザーズマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止し、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。表記と記号の意味は次のようになっています。内容を理解してからお読みください。

### 本文中の記号説明

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。 |
| ご注意 | この表示は、本製品を取り扱う上での注意事項を示しています。 |

⚠ 警告

🚫分解禁止：発火のおそれがあります

ボードの分解や改造等は絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせることは行わないでください。

⚠ 警告

パソコン本体の電源をオンのまま、REX-PCI33P の抜き差しをしないでください。

⚠ 警告

煙が出たり、変な臭いがする場合は、ただちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。
必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

⚠ 警告

ボードが濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。
必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

**注意**

ボードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。
誤動作や故障するおそれがあります。

**注意**

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。

**注意**

モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。

**注意**

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

**注意**

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。

**注意**

保管に関するご注意：
本製品を保管する場合、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。

- ◆ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、温度差の激しい場所
- ◆ チリやほこり、湿気の多い場所
- ◆ 振動や衝撃の加わる場所

## 製品の特徴

・PCI ローカルバスインターフェース上で動作する Ultra Wide SCSI ボードです。

・パソコンとの転送は 32bit データバス、33MHz バスクロック、バスマスタ転送方式により最高 132MB/sec の転送を行います。

・Ultra Wide SCSI 機器との転送は同期転送で最高 40MB/sec（理論値）の転送を行います。

・将来の BIOS アップグレードに備え、書き換え可能な Flash メモリを採用しています。

・SCSI 機器接続状態を自動検出、ターミネーション自動設定回路を採用しています。

・高速化の技術でマルチタスク、タグキュー、マルチスレッド、スキャッタギャザー、ディスコネクト／リコネクトをサポートしています。

・SCSI コンフィギュレーションユーティリティを添付し、SCSI 機器の設定が可能です。

・Narrow（50 ピンコネクタ）の外付け機器接続用の SCSI ケーブルを標準で添付しています。

・Power Macintosh G3 M66xx J/A シリーズにおいても、SCSI 機器からのシステム(Mac OS)の起動に対応しています。

## 製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

ラトックシステム株式会社
サポートセンター
TEL 0120-033555(SCSI専用 Free Dial)
月～金 10:00～17:00　土曜、日曜および祝日を除く
FAXでの受付は24時間行っております。
FAX 06-6633-3553
〒556-0012
大阪市浪速区敷津東 1-6-14　朝日なんばビル

インターネットのホームページでも受け付けております。

ラトックシステムのホームページ
http://www.rexpccard.co.jp

また、NIFTY Serve の以下のフォーラムでも受け付けております。

PC Vendor Station E
(SPCVE)
電子会議室 8 番「ユーザサポート」

お問い合わせの際には、CD-ROM の問い合わせシートをご利用頂くか、最後のページの「質問用紙」に必要事項を記入の上、上記 FAX 番号までお送りください。折り返し弊社より電話または FAX にて回答いたします。
ご質問に対する回答は上記営業時間内の処理となりますのでご了承ください。
また、ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

## B'sCrewに関するお問い合わせ

弊社では、B'sCrewのサポートを行っておりません。B'sCrewの機能等の質問につきましては、株式会社ビー・エイチ・エー サポートセンターまでお問い合わせください。

TEL:06-6378-3333　FAX:06-6378-3336　HomePage: http://www.bha.co.jp
アクセスの方法につきましては、添付のB'sCrewユーザーズマニュアルのサポートサービスについてを参照願います。

# 1. REX-PCI33P について

REX-PCI33PはUltra Wide SCSI PCI ホストアダプタボードです。
Ultra Wide SCSI（68pin）のハードディスクまたは、Ultra SCSI（50pin）の内蔵ハードディスクを接続することにより、最高のパフォーマンスを発揮します。
また、本製品添付の68pin⇔50pin変換ケーブルを使用してMOドライブ、CDRドライブ、スキャナ等も接続して使用することが可能です。
REX-PCI33PにSCSI機器を接続して使用するには次のインストール作業が必要です。

１．SCSI 機器の接続
パソコン本体の電源が OFF になっていることを確認します。
REX-PCI33P をパソコン本体の PCI スロットへ装着し、
SCSI 機器の ID 等の設定、ケーブルの接続後、SCSI 機器の電源を入れます。そしてパソコンの電源を入れます。

↓

２．ユーティリティのインストール
添付のフォーマットユーティリティ B'sCrew より、インストーラを起動して、マウンタ等のユーティリティをインストールします。
そして、Macintosh を再起動して接続機器を認識させます。

詳しくは、本文をご覧ください。

ただし、ご使用になる環境によりましては、本書の手順どおりにインストールできない場合もありますのであらかじめご了承ください。

## 対応パソコン

本製品は、PCIローカルバス2.0仕様以降のPCIスロットを装備しているPower Macintoshに対応しています。

以下のパソコンが動作確認されています。

・Apple Power Macintosh　G3 DT266,
　9500/200,8600/200,7500/100

・Apple Power Macintosh　G3 M6670J/A, M6668J/A, M6666J/A, M6665J/A

以下のパソコンで動作しないことが確認されています。

・UMAX　Pulsar 2330VR

一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカ名および機種型番の詳細については弊社ホームページ(http://www.rexpccard.co.jp)でご確認頂くか、弊社サポートセンターに直接ご確認ください。

## 対応 OS(オペレーティングシステム)

本製品は以下のオペレーティングシステムに対応しています。

・Mac OS　7.6.1

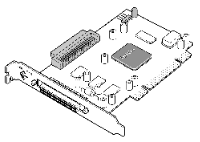
・Mac OS　8　8.1　 8.5　 8.5.1

## 梱包品について

REX-PCI33Pには以下のものが梱包されています。

不足の場合には、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

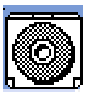
PCI ボード



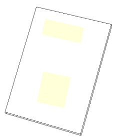
外付け用 Wide-Narrow 変換（68pin-50pin）SCSI ケーブル(注1)



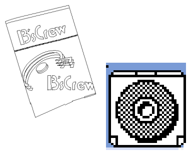
SCSI Configuration Utility CD-ROM　1枚



ユーザーズマニュアル



B'sCrew CD-ROM セット



保証書(注2)



（注1）SCSI ケーブルの長さは約 70cm です。

（注2）保証書は必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

（注3）内蔵用 SCSI ケーブル（68 ピン、50 ピン）、外付け用 WideSCSI ケーブルおよび外付け用ターミネータは添付しておりません。
必要に応じてお買い求めください。

## 添付のソフトウェアについて

本製品に添付のCD-ROM（SCSIコンフィギュレーションユーティリティ）には次のソフトウェアが含まれます。

・SCSI コンフィギュレーション
・はじめにお読みください

SCSIコンフィギュレーションは、CD-ROMのまま実行します。

他製品（ REX-PCI30P/PCI32P/PCI34P、REX-CB31P/CB32P）のSCSIコンフィギュレーションユーティリティも含まれますので、必ず REX-PCI33PフォルダのSCSIコンフィギュレーションユーティリティを使用してください。

本製品に添付のB'sCrew CD-ROMには次のソフトウェアが含まれます。

・インストールの前に
・B'sCrew Installer

B'sCrew Installer を実行すると、機能拡張フォルダに B'sCrew DriveSupport と B'sCrew Extension をコピーします。コントロールパネルに B'sCrew Control をコピーします。

**はじめにお読みくださいファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。**

## 制限

・ボードには３つの SCSI コネクタがありますが、同時に使用できるのは 2 系統までです。３つの SCSI コネクタへ同時に接続しないでください。
・CD-ROM、CD-Changer、CD-R 等を接続するには、別途専用のソフトウェアが必要です。
・拡張 SCSI ポートに対応していないスキャナ、フィルムスキャナ、プリンタは接続できません。
・クロックアップしたパソコンでは、誤動作する場合があります。標準の状態でご使用ください。
・パソコンをスリープ状態にするとき、SCSI 機器の電源は入れたままにしてください。
・PowerMacintosh G3 M66xx J/A シリーズでは、REX-PCI33P を同時に装着できるのは 2 枚までです。3 枚装着した場合は正常に動作しません。

## *SCSI プリンタ、スキャナの接続について*

REX-PCI33P に SCSI タイプのプリンタおよび SCSI タイプのスキャナを接続すること自身は可能ですが、プリンタやスキャナのドライバが拡張 SCSI ボード経由で接続されているプリンタやスキャナを見つけることができないことがあります。
これは、そのドライバの仕様によるものです。ドライバが拡張 SCSI ボードに対応していれば使用することができます。
拡張 SCSI ボードに対応しているかどうかは、プリンタやスキャナのメーカにお問い合わせください。

Ultra ハードディスクとプリンタやスキャナをデイジーチェイン接続すると、SCSI ケーブル全体が長くなりハードディスクの高速データ転送が不安定になります。
プリンタやスキャナは、それだけの接続にすることをお勧めします。
また、プリンタやスキャナは SCSI コンフィギュレーション（P25）にて非同期転送、ディスコネクト OFF、パリティ OFF の設定にすることをお勧めします。

# 2．SCSI ボードの取り付け

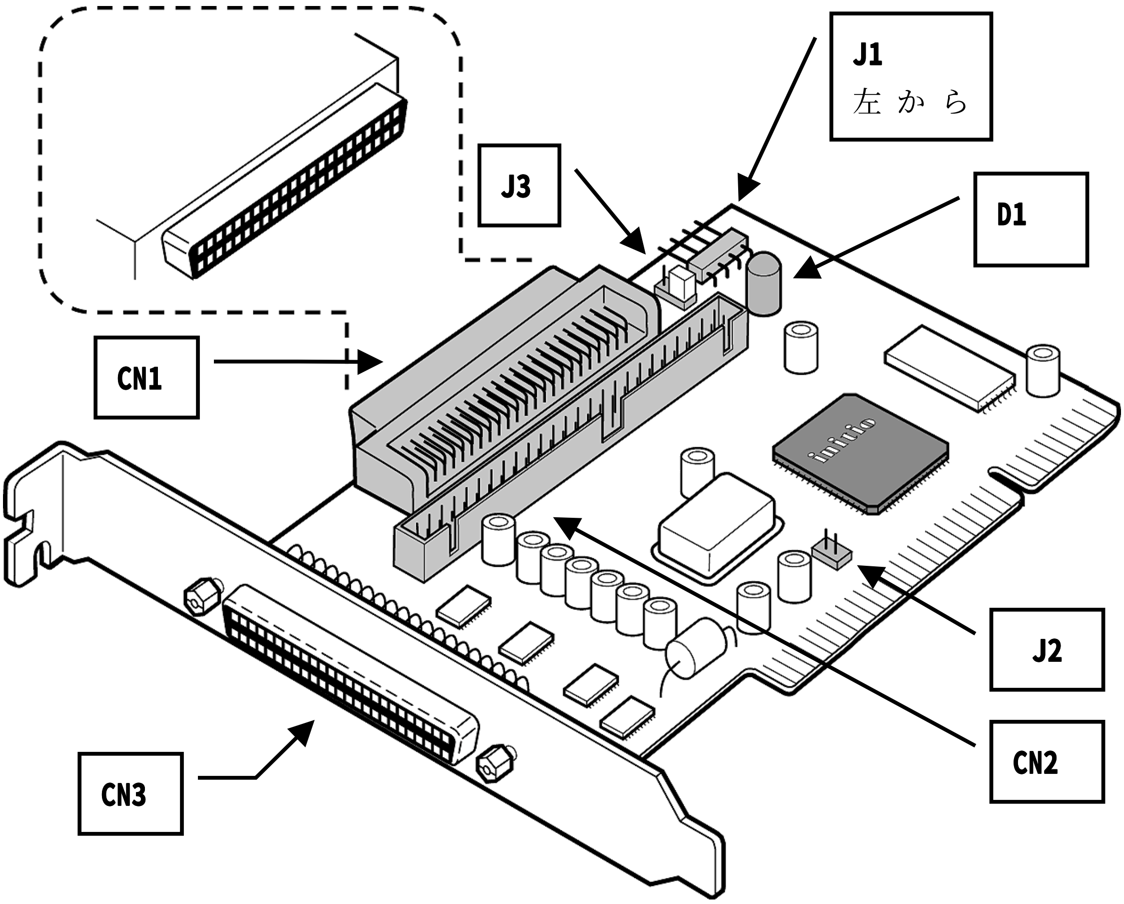
SCSIボードにSCSI機器を接続して使用するには次の取り付け作業が必要です。

作業の前に、現在使用しているハードディスクの内容を、リムーバブルメディア等にバックアップしておいてください。

1．SCSI ボードに存在する３つのコネクタを確認します。

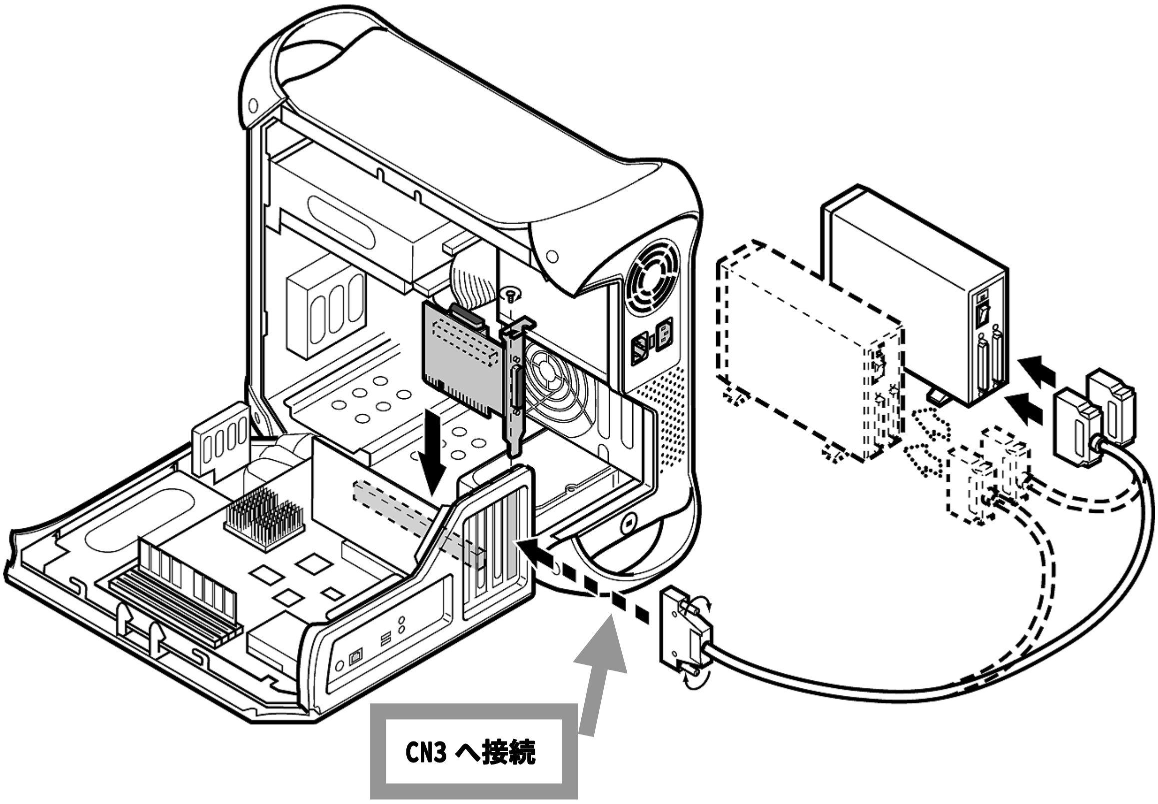
| コネクタ名 | 用途 |
|---|---|
| CN1 | 内蔵機器接続用 68 ピンコネクタ<br>CN3 と形状は同じです。 |
| CN2 | 内蔵機器接続用 50 ピンフラットコネクタ |
| CN3 | 外付機器接続用 68 ピンコネクタ |
| J1 | SCSI Bus ビジー 点燈用信号コネクタ（2 口の場合 3 と 4）<br>ピン 1 と 4 －電源　ピン 2 と 3 －シグナル(Active Low) |
| J2 | 常にオープンにしておいてください。 |
| J3 | SCSI-BIOS 有効／無効設定用ですが、常に ON としてください。 |
| D1 | アクセスランプ。電源投入直後は、しばらく点灯しています。 |

※68 ピン WIDE SCSI のコネクタ




2．パソコンの電源を OFF にします。電源ケーブルを抜いてください。
パソコンのふたを開いてください。
また、あらかじめ静電気を放電します。
パソコン本体、および SCSI ボードの裸金属部に手を触れてください。

## 外付け SCSI 機器の接続方法




この例では外付け SCSI 機器を接続しています。

1．PCI Bus スロットを確認し図のようにセットします。
外部コネクタがシステムユニットの背面に面するように設置し、 PCI Bus スロットに合うように挿入してください。金色の接触部が白いソケットに完全に入り見えなくなるまで挿入します。相当の力が必要な場合があります。
挿入されたら取り付けパネルのネジを締めボードを固定します。ネジは不要な場合があります。
図中の外部接続用ケーブルは、68pin⇔50pin 変換ケーブルを添付しております。
外部ターミネータは添付しておりません。

2．外部接続 SCSI 機器をそのメーカのマニュアルに沿って取り付けします。
SCSI 機器は内部 50pin 接続総計 7 台以下、外部または内部 68pin 接続総計 15 台以下でしかも全総計が 15 台まで接続が可能です。
接続方法例とターミネータの設定方法を説明します。

3. 前ページの例で説明すると、外付け SCSI 機器が 1 台または 2 台を接続する様子を示しています。外付け SCSI の最終端の機器に、ターミネータが必要です。
SCSI ボード上でのターミネータは､通常 SCSI コンフィギュレーションの設定で「自動」の状態で接続状態を検出して自動的に動作します。
たとえば、外部 68pin と内蔵 50pin の SCSI 機器がある場合、SCSI ボードの low ターミネータは OFF で、high ターミネータは ON として働きます。
そして､外部 68pin と内蔵 68pin の SCSI 機器がある場合､low ターミネータおよび high ターミネータは OFF として働きます。
ただし､外部 68pin に変換ケーブルを使用して NarrowSCSI 機器を接続し内蔵 68pin へ WideSCSI 機器を接続する場合に限り、SCSI コンフィギュレーションの設定で **High ON/Low OFF** にする必要があります。

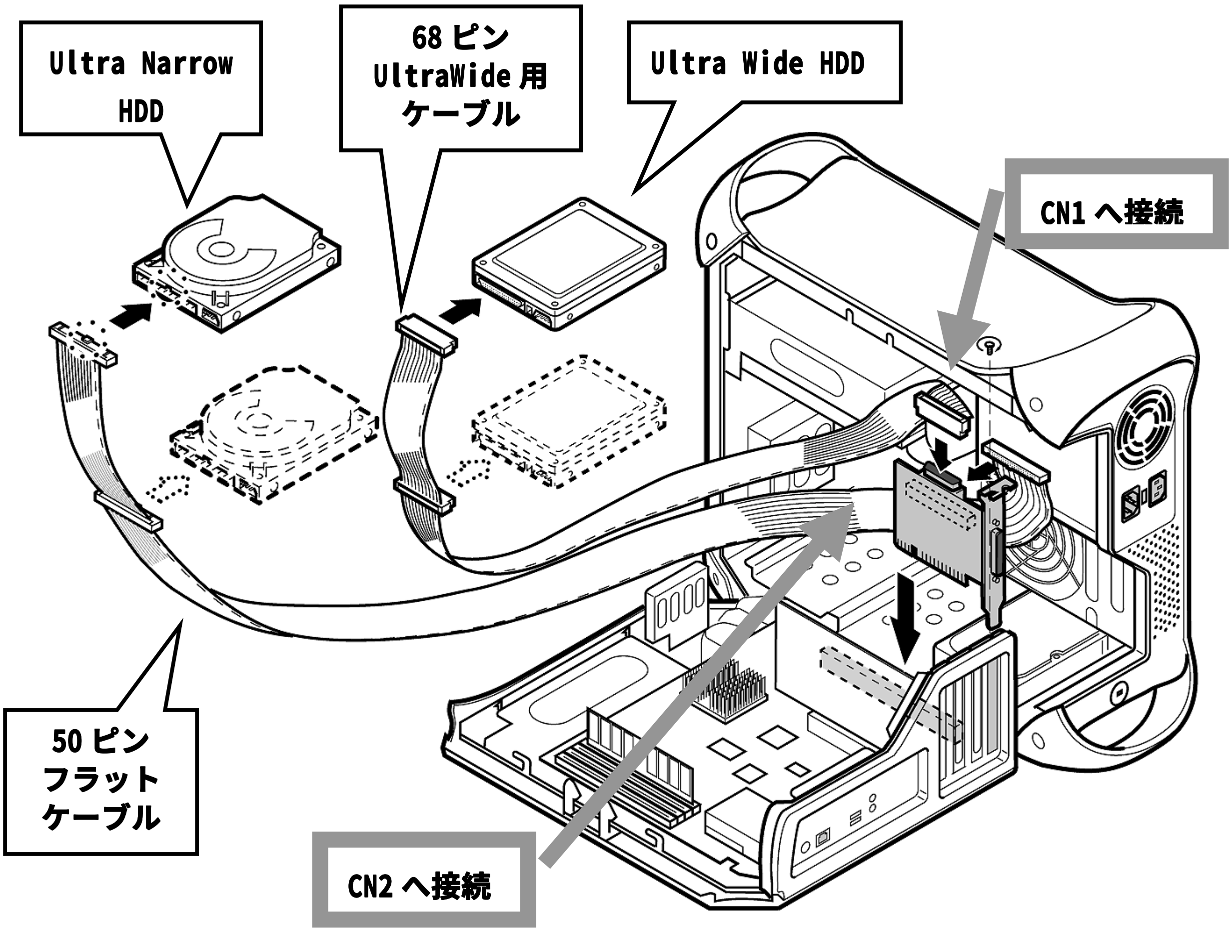
4. SCSI ID の設定例を示します。
SCSI ID は一つの SCSI Bus ライン上に同じ番号があってはなりません。50pin 内蔵機器は 0～4 を 68pin 外部機器は 5～6 を 68pin 内部機器は 8～15 を使うと決めておくとよいでしょう。50pin 内蔵機器は 0～2 で 68pin 外部機器は 3～6 を使うと決めてもかまいません。守らなければならないことは、同じ番号があってはならないことです。

5. 本製品では、50pin ピンタイプコネクタの外部接続機器用に 68pin⇔50pin 変換ケーブルを添付しています。これ以外コネクタを持った外部接続機器を接続する場合は、接続用 SCSI ケーブルは別途用意してください。
CN3 コネクタを使用して接続します。
コネクタのピンは折れないように注意してまっすぐに装着してください。

6. 必須事項ではありませんが SCSI 機器にアクセスしているときのアクセスランプを点燈することができるパソコンがあります。
パソコンの取扱説明書に書かれているハードディスク LED Cable を J2 のコネクタに差し込みます。Apple 純正機にはありません。
詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

7. パソコンのカバーをもとに戻します。これで REX-PCI33P のハードウエアの取り付け完了です。
次に B'sCrew フォーマットユーティリティのインストール（P21）を行います。

## 内蔵 SCSI 機器の接続方法




この例では内蔵 SCSI 機器を接続しています。

1．PCI Bus スロットを確認し図のようにセットします。
外部コネクタがシステムユニットの背面に面するように設置し、 PCI Bus スロットに合うように挿入してください。金色の接触部が白いソケットに完全に入り見えなくなるまで挿入します。相当の力が必要な場合があります。挿入されたら装着ブラケットのネジを締めボードを固定します。ネジは不要な場合があります。
図中の内部接続用ケーブルは添付しておりません。

2．内部接続 SCSI 機器をそれメーカのマニュアルに沿って取り付けします。
内蔵ハードディスクを取り付ける場合、固定する場所がある場合のみご使用ください。SCSI 機器は内部 50pin 接続総計 7 台以下、外部または内部 68pin 接続総計 15 台以下でしかも全総計が 15 台まで接続が可能です。
接続方法例とターミネータの設定方法を説明します。

3．前ページの例で説明すると、内蔵 SCSI 機器が 1 台または 2 台を接続する様子を示しています。内蔵 SCSI の最終端の機器に、ターミネータが必要です。
内蔵 SCSI 機器用ターミネータを取り付けるか、内蔵 SCSI 機器のジャンパスイッチでターミネータを有効にしてください。
SCSI ボード上でのターミネータは、通常 SCSI コンフィギュレーションの設定で「自動」の状態で接続状態を検出して自動的に動作します。
たとえば、内蔵 50pin と内蔵 68pin の SCSI 機器がある場合や、外部 68pin と内蔵 50pin の SCSI 機器がある場合、SCSI ボードの low ターミネータは OFF で、high ターミネータは ON として動作します。
ただし、外部 68pin に変換ケーブルを使用して NarrowSCSI 機器を接続し内蔵 68pin へ WideSCSI 機器を接続する場合に限り、SCSI コンフィギュレーションの設定で High ON/Low OFF にする必要があります。

4．SCSI ID の設定例を示します。
SCSI ID は一つの SCSI Bus ライン上に同じ番号があってはなりません。50pin 内蔵機器は 0～4 を 68pin 外部機器は 5～6 を 68pin 内部機器は 8～15 を使うと決めておくとよいでしょう。50pin 内蔵機器は 0～2 で 68pin 外部機器は 3～6 を使うと決めてもかまいません。守らなければならないことは、同じ番号があってはならないことです。

5．内部接続用 SCSI ケーブルは別途用意してください。ボードの CN1 コネクタには 68 ピンフラットケーブルを CN2 コネクタには 50 ピンフラットケーブルを差し込みます。50 ピンコネクタにはピン 1 を示す▼マークがついています。50 ピンフラットケーブル上の端に 1 本のみある色付きストライプの線が▼マークに合うように差し込みます。

6．必須事項ではありませんが SCSI 機器にアクセスしているときのアクセスランプを点燈することができるパソコンがあります。
パソコンの取扱説明書に書かれているハードディスク LED Cable を J2 のコネクタに差し込みます。Apple 純正機にはありません。
詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

7．パソコンのカバーをもとに戻します。これで REX-PCI33P のハードウエアの取り付け完了です。
次に B'sCrew フォーマットユーティリティのインストール（P21）を行います。

## 接続できる台数とケーブルの長さ

SCSI ディジーチェイン接続して使用する場合、REX-PCI33P に添付してあるケーブルのインピーダンス特性と一致したものを使用する必要があります。
インピーダンスが、90Ωタイプの SCSI ケーブルをご使用ください。
SCSI 機器は理論上 15 台まで接続可能です。ただし、Wide に対応していない機器は 7 台までです。
SCSI 機器が、Ultra Wide および Ultra SCSI 対応か FAST SCSI 対応かによって接続できる SCSI 機器の台数と接続に使用する SCSI インターフェイスケーブルの長さの合計が異なります。
以下に表記してある長さは、SCSI 機器の内部配線および内蔵ケーブルを含みます。

### UltraWide および Ultra SCSI 機器が１台でもある場合

| 接続台数 | ケーブルの長さの合計 |
|---|---|
| 1 ～ 3 台 | 3 メートル以下 |
| 4 ～ 15 台 | 1.5 メートル以下 |

### すべて FAST SCSI 機器の場合

| 接続台数 | ケーブルの長さの合計 |
|---|---|
| 1 ～ 7 台 | 3 メートル以下 |

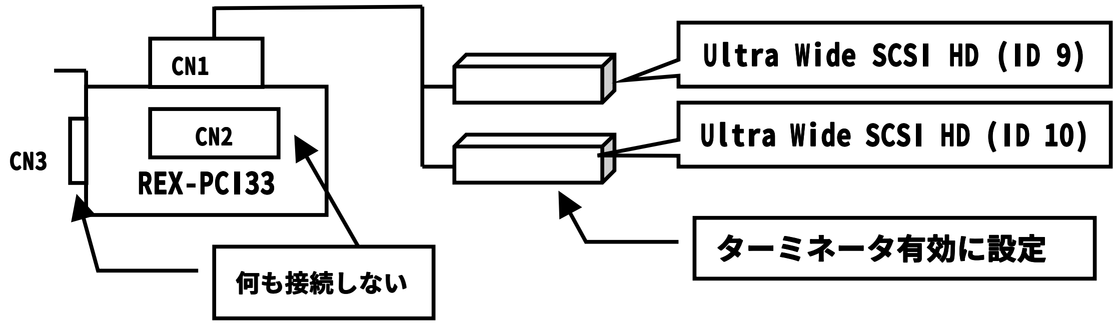
※ 上記の記載項目はあくまで SCSI 規約に基づくものです。実際には、接続する SCSI 機器や SCSI ケーブルの性能に影響されます。
また、SCSI 変換コネクタを使用すると SCSI バスの状態が悪くなる場合があるため、SCSI 変換コネクタでの接続はお勧めしません。

## ケーブル接続例

ここでは、色々な組み合わせでの機器接続の例と SCSI ボードのターミネータ設定について説明します。

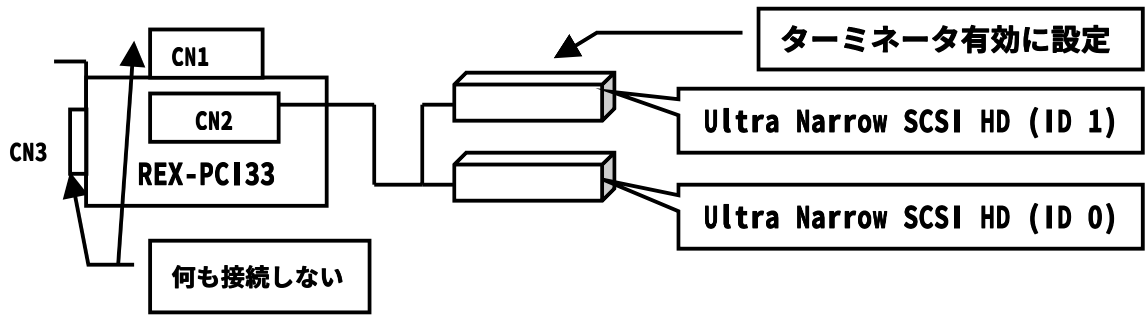
### 内蔵 Ultra Wide SCSI 機器のみの場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ･･･････ 自動に設定



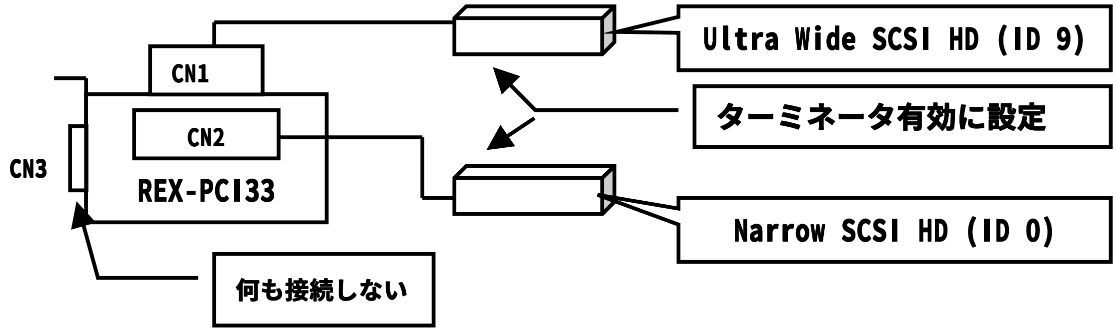

### 内蔵 Narrow SCSI 機器のみの場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ･･･････ 自動に設定



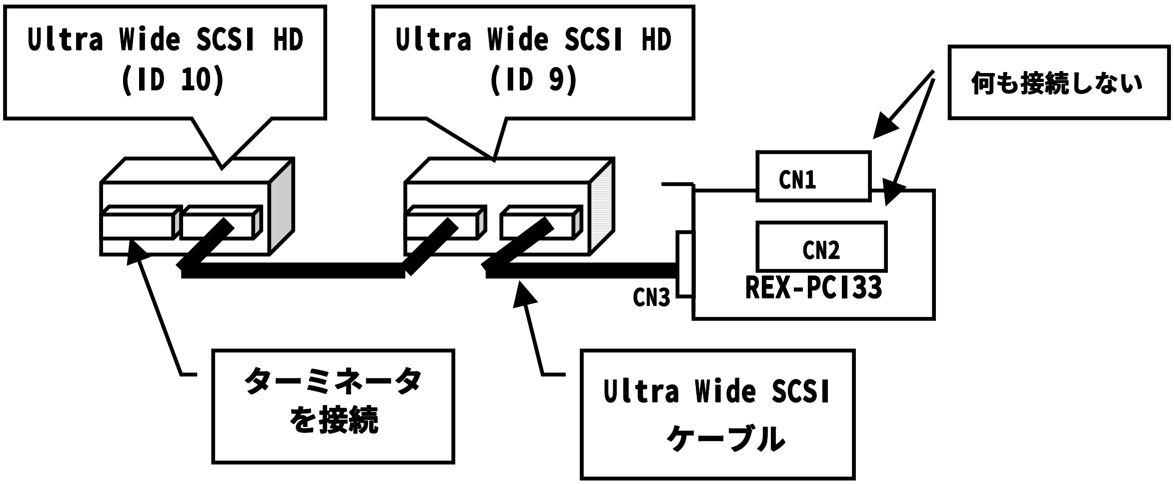

### 内蔵 Ultra Wide SCSI 機器と内蔵 Narrow SCSI 機器の場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ･･･････ 自動に設定



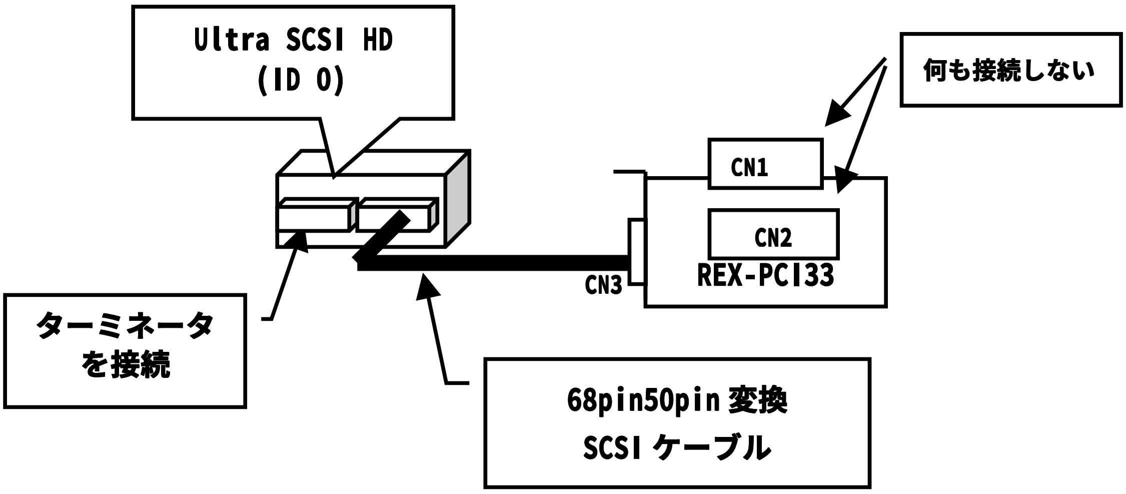
**外部 Ultra Wide SCSI 機器のみの場合**

SCSI ボードのターミネータ設定 ・・・・・・・ 自動に設定



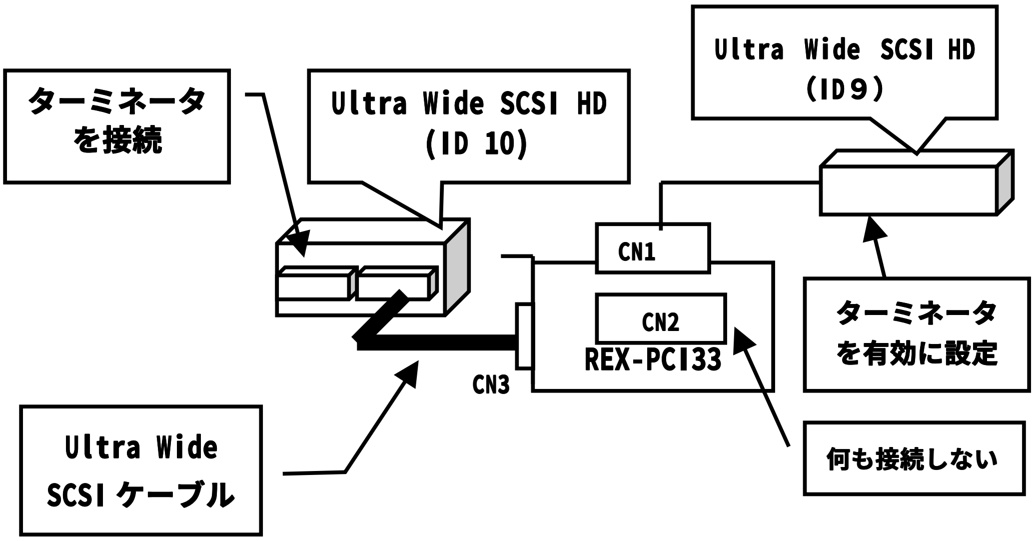

**外部 Narrow SCSI 機器のみの場合**

SCSI ボードのターミネータ設定 ・・・・・・・ 自動に設定



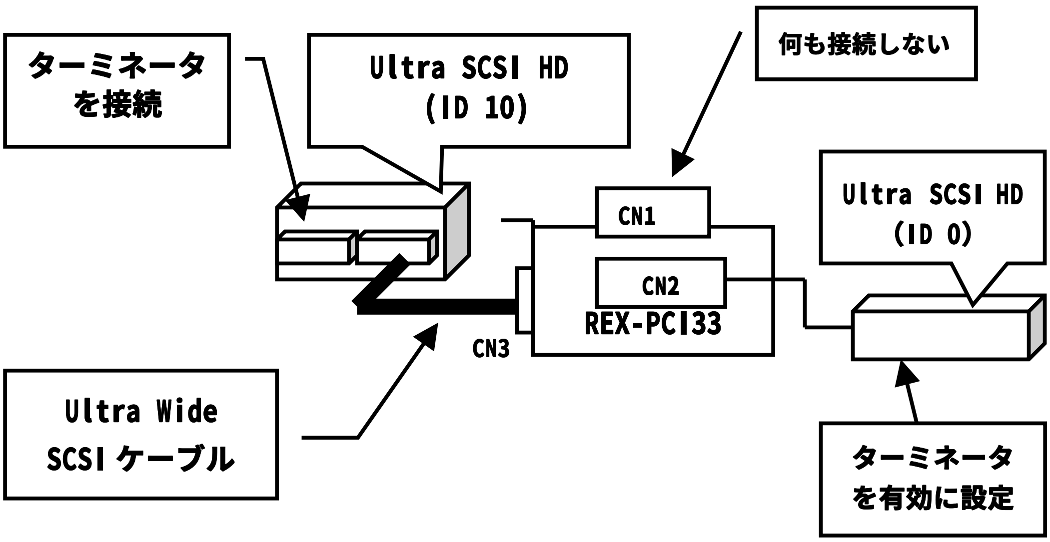
外部 Ultra Wide SCSI 機器と内蔵 Ultra Wide SCSI 機器を接続する場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ・・・・・・・ 自動に設定



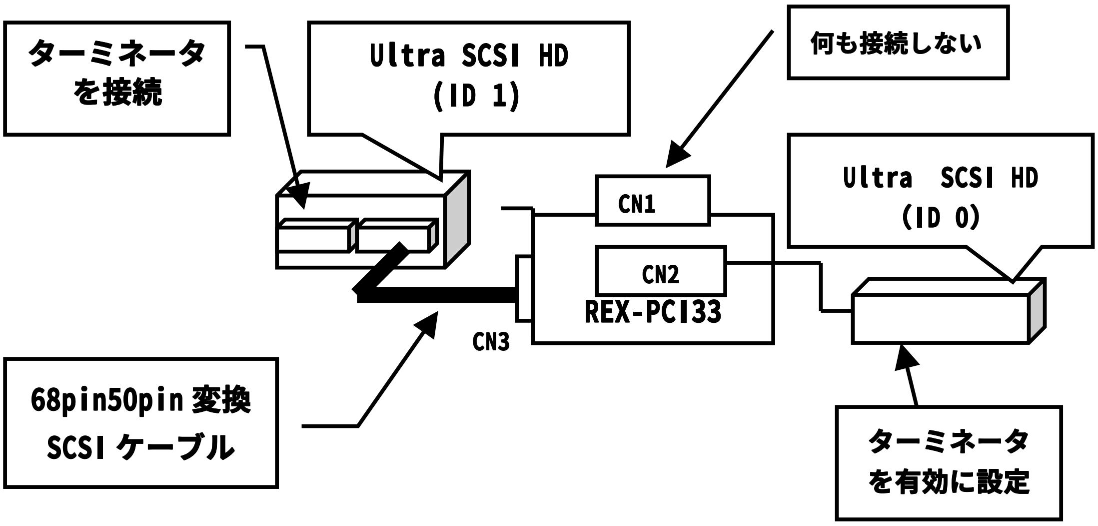

外部 Ultra Wide SCSI 機器と内蔵 Narrow SCSI 機器を接続する場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ・・・・・・・ 自動に設定



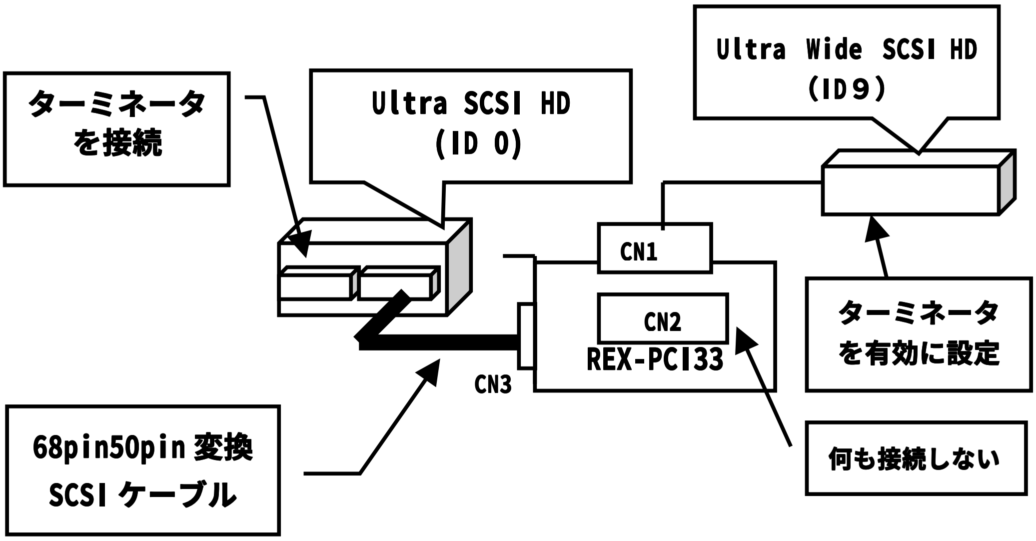
### 外部 Narrow SCSI 機器と内蔵 Ultra Narrow SCSI 機器を接続する場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ······· 自動に設定




### 外部 Narrow SCSI 機器と内蔵 Ultra Wide SCSI 機器を接続する場合

SCSI ボードのターミネータ設定 ······· High ON / Low OFF に設定



# 3. フォーマットユーティリティ

Macintosh フォーマットされていないハードディスクを接続した場合、ハードディスクのフォーマット、パーティションの作成、ドライバのインストールが必要です。添付のフォーマットユーティリティ（B'sCrew2.1）または、お手持ちのフォーマットユーティリティでフォーマットしてください。B'sCrew の「デバイス選択」の画面（P23）で、REX-PCI33P デバイスを選択してから該当のハードディスク選択しフォーマットしてください。

## B'sCrew のインストール

添付の B'sCrew を使用する場合の手順を説明します。
インストールについては、B'sCrew Installer を起動してください。
最後に、システム再起動してインストールを完了します。

1. B'sCrew の CD-ROM をセットします。




B'sCrew Installer をダブルクリックします。

2. インストール開始画面が表示されます。



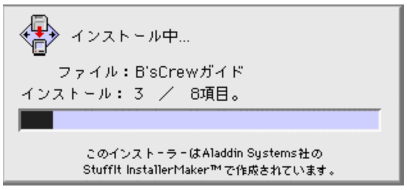

「インストール」を選択します。

3. インストール先を問い合わせてきます。




B'sCrew 2.1 でよければ、「開く」を選択します。

4. コピー画面が表示されます。




5. B'sCrew 2.1 フォルダが作成されます。




6. システム再起動してください。

7. 機能拡張フォルダに次の２つのアイコンが登録されています。




コントロールパネルに次のアイコンが登録されています。




8. 次に B'sCrew フォーマットユーティリティを起動して、REX-PCI33P に接続されたハードディスクをフォーマットします。

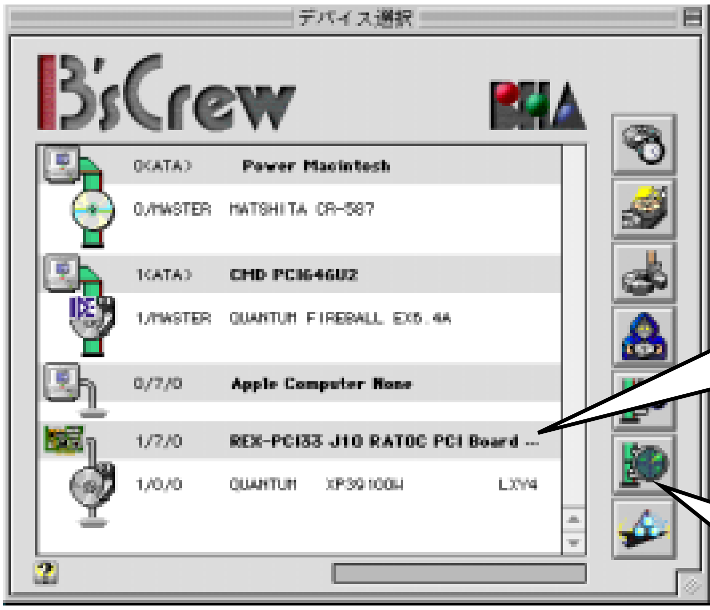



このアイコンをダブルクリックしてください。

## B'sCrew からのフォーマット

ここでは、標準的な Ultra2 Wide SCSI ハードディスクのフォーマットの方法を説明します。MO、PD 等のフォーマット方法等、詳しい内容については、添付の B'sCrew ユーザーズマニュアルをお読みください。

1. B'sCrew を起動します。




REX-PCI33 ［スロット NO ］が表示されていれば、システムより認識されています。

後からハードディスクの電源を入れた場合、再スキャンボタンを押してください。

接続してあるハードディスクの型番が正しいか確認してください。
正しくない場合、ハードディスクのメーカにお問い合わせください。

1/7/0 とは SCSI BUS NO／SCSI ID NO／LUN NO を示します。

1/0/0 QUANTUM XP39100W を選択しダブルクリックします。

2. フォーマットするハードディスクをクリックするとドライブウィザードが起動されます。ここでは、QUANTUM XP3910...を指定しています。



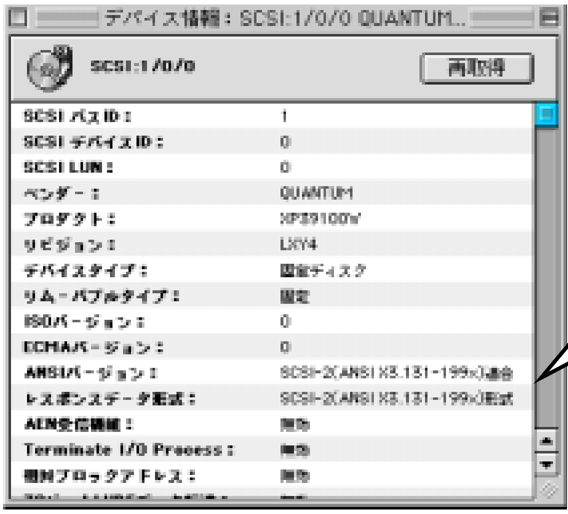

ここを確認します。

ディスコネクト許可
コマンドキューイング許可はドライブに対する設定です。REX-PCI33 側の設定は SCSI コンフィギュレーションで行います。

このドライブウィザードは、ハードディスクの状態を自動解析し必要と判断した処理のところにチェックマークが入ります。
たとえば、DOS/V で使用されていたハードディスクを接続した場合は、フォーマット、テスト、イニシャライズ、ドライバ更新のすべてにチェックが入ります。
ドライバ更新の詳細（▼）をクリックすると例のように詳細が表示されます。

3. 実行を選択しハードディスクにドライバをインストールしてください。
デスクトップにボリュームアイコンが表示されます。

4. ハードディスクの詳細情報を選択すると以下のような画面が表示されます。




SCSI-3 のハードディスクが SCSI-2 と表示されますがハードディスクが SCSI-2 と返してくるためそのまま表示しています。問題ありません。

# 4．SCSI コンフィギュレーションユーティリティ

## *SCSI コンフィギュレーションとは*

このプログラムでは、以下の項目の設定を変更することが可能です。

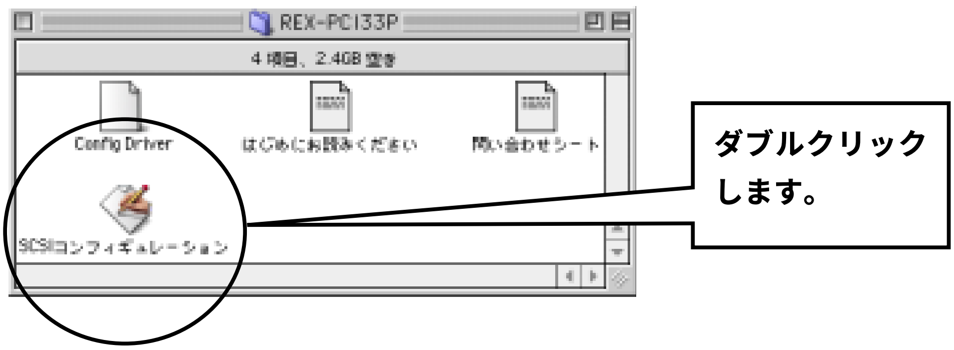
- ID 毎に、転送速度を変更できます。また非同期の設定を可能にします。
- ディスコネクト・リコネクトの有効／無効を選択できます。
- ワイド機能の有効／無効を選択できます。

代表的な項目は以上です。
その他の設定項目、操作については、コンフィギュレーション画面の説明を参照してください。

## *プログラム起動方法*

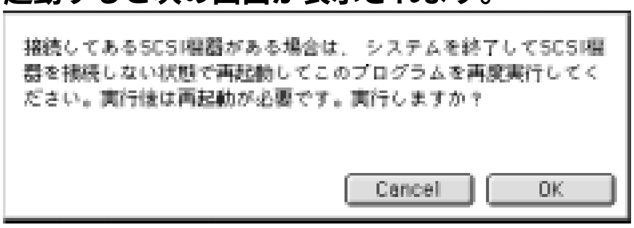
本製品添付の“SCSI Configuration Utility”CD-ROM をセットします。
そして REX-PCI33P のフォルダを開きます。
プログラム実行した場合、設定の更新有無に関係なくシステムの再起動が必要です。
SCSI コンフィギュレーションは、CD-ROM または REX-PCI33P に接続していないハードディスクより起動してください。

**起動する前に、接続されている SCSI 機器の電源をすべて OFF にするか、SCSI コネクタを REX-PCI33P から取り外してください。この処置を行わずに起動した場合、REX-PCI33P が故障することがあります。**




SCSI コンフィギュレーションを起動します。

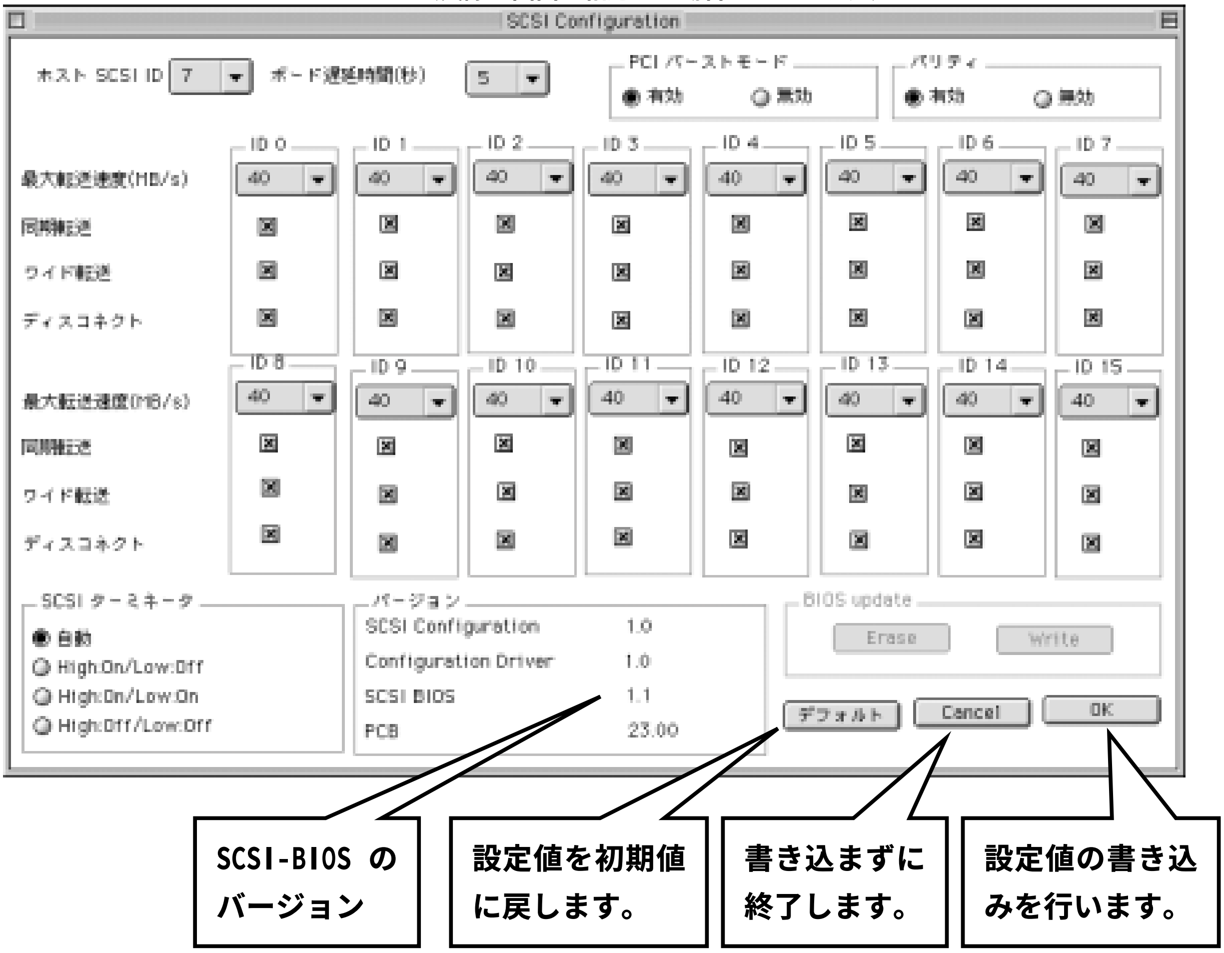
起動すると次の画面が表示されます。




実行中の他のプログラムをすべて終了させてください。
不可能な場合、「Cancel」を選択してください。

## SCSI コンフィギュレーション画面

（実際の画面と相違する場合があります。）




| バージョンの説明 | 意　　　　味 |
|---|---|
| SCSI Configuration | このプログラムのバージョン |
| Configuration Driver | このプログラムのサブプログラムのバージョン |
| SCSI BIOS | ROM のプログラムバージョン |
| PCB | ハードウェア（ボード）のバージョン |

「BIOS Update」の機能は現在サポートされておりません。
今後、インターネットなどから最新の SCSI-BIOS データが入手可能となった場合にサポートします。

個々の項目について、説明します。

【ホスト SCSI ID】＜ 選択値：0 ～ 15　初期値： 7＞

SCSI-ID 番号 7 番固定の SCSI 機器を接続する場合のみ変更してください。
WideSCSI に対応していない機器を接続する場合は、0～7 の範囲で設定してください。

【ボード遅延時間】＜ 選択値：0 ～ 15　初期値：5＞

パソコンの電源 ON から SCSI 機器が起動するまでの待ち時間を設定します。

【PCI バーストモード】＜選択値：有効／無効　初期値：有効＞

現時点では、この項目を無効にする必要のある環境は確認されておりませんので常に有効としておいてください。

【パリティ】＜選択値：有効／無効　初期値：有効＞

パリティチェック機能のない旧式の SCSI 機器がある場合のみ無効にしてください。

【最大転送速度】＜選択値：40 ～ 5 初期値：40＞

転送速度は SCSI カードと SCSI 機器の最初のネゴシエーション時に 40MB/S、26.6MB/S、20MB/S、16MB/S、13.2MB/S、11.4MB/S、10MB/S、5MB/S と落として可能な速度を決定します。

【同期転送】＜選択値：有効／無効 初期値：有効＞

非同期の SCSI 機器の場合、チェックをはずして無効に設定してください。

【ワイド転送】＜選択値：有効／無効 初期値：有効＞

Wide 対応の機器を接続する場合、チェックします。

【ディスコネクト】＜選択値：有効／無効 初期値：有効＞

このオプションを使用する（オン）と SCSI デバイスを一時的に SCSI バスから切り離すことができます。これによりデバイスを一時的に切り離している間に、SCSI カードがバスの他の機能を高速に実行できることがあります。バスが必要な場合に、デバイスと SCSI カードを再度接続することができます。

【SCSI ターミネータ】＜初期値：自動＞

ターミネーションの設定を行います。通常、初期値の[自動]を指定します。
手動で行う場合、以下のように設定します。

自動：SCSI Board のターミネータ設定は、自動設定になっています。（初期値）
High ON／Low Off：High ターミネータ有効、Low ターミネータ無効
High ON／Low On：ターミネータ有効
High OFF／Low OFF：ターミネータ無効

※ 内部 68 ピンコネクタに UltraWide 機器を接続し、外部コネクタに 68 ピンから 50 ピン変換ケーブルを使用して CDR や MO ドライブ等を接続する場合、必ず High ON／Low OFF の設定にする必要があります。

設定を終了したら[OK]を押してください。設定値が REX-PCI33P に書き込まれます。
[Cancel]を押した場合、設定を無効とします。しかし、REX-PCI33P をすでに停止しているためシステム再起動が必要です。
システム再起動せず、他の処理を続行した場合の動作は保証できません。

## 5．仕様について

この章では、SCSI に関する補足説明を行います。

### *REX-PCI33P SCSI・BUS 仕様*

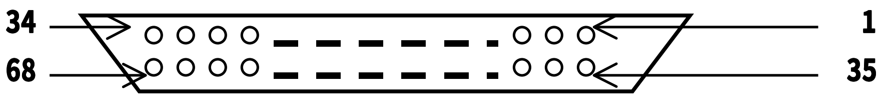
| 項目 | 内容 |
|---|---|
| SCSIインターフェイス | Ultra Wide SCSIおよびUltraSCSI<br>データバス幅16ビットおよび8ビット<br>最大同期転送速度　40MB/Sec（理論値） |
| インターフェイス | 32ビットPCIバス Rev 2.1準拠 |
| データ転送方式 | バスマスタ・バースト転送 |
| SCSI外部コネクタ | 68ピン SCSI-3　Pコネクタ |
| SCSI内部コネクタ | 68ピン SCSI-3　Pコネクタ |
| I/Oアドレス | 100hバイト　xx00h ～ xxFFh<br>PCI BIOSより割り当て |
| BIOSメモリ | 32Kメモリ空間<br>PCI BIOSより割り当て |

### *REX-PCI33P 環境仕様*

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| DC電圧 | 5.0V ± 5% |
| サイズ | 奥行き128mm ×高さ86mm<br>（突起物を除く） |
| 動作保証温度 | 0℃～55℃　（結露しないこと） |
| 保存保証温度 | -20℃～70℃（結露しないこと） |

## CN1,CN3 接続コネクタ仕様

フラットケーブル用ピンオス　PCS-68 LFDT　相当（内蔵）




| 信号名 | Pin NO | | Pin NO | 信号名 |
|---|---|---|---|---|
| ＋SD12 | 1 | | 35 | －SD12 |
| ＋SD13 | 2 | | 36 | －SD13 |
| ＋SD14 | 3 | | 37 | －SD14 |
| ＋SD15 | 4 | | 38 | －SD15 |
| ＋SDP1 | 5 | | 39 | －SDP1 |
| ＋SD0 | 6 | | 40 | －SD0 |
| ＋SD1 | 7 | | 41 | －SD1 |
| ＋SD2 | 8 | | 42 | －SD2 |
| ＋SD3 | 9 | | 43 | －SD3 |
| ＋SD4 | 10 | | 44 | －SD4 |
| ＋SD5 | 11 | | 45 | －SD5 |
| ＋SD6 | 12 | | 46 | －SD6 |
| ＋SD7 | 13 | | 47 | －SD7 |
| ＋SDP0 | 14 | | 48 | －SDP0 |
| GND | 15 | | 49 | GND |
| DIFSEN | 16 | | 50 | GND |
| TERMP | 17 | | 51 | TERMP |
| TERMP | 18 | | 52 | TERMP |
| N/C | 19 | | 53 | N/C |
| GND | 20 | | 54 | GND |
| ＋ATN- | 21 | | 55 | －ATN- |
| GND | 22 | | 56 | GND |
| ＋BSY- | 23 | | 57 | －BSY- |
| ＋ACK- | 24 | | 58 | －ACK- |
| ＋RST- | 25 | | 59 | －RST- |
| ＋MSG- | 26 | | 60 | －MSG- |
| ＋SEL- | 27 | | 61 | －SEL- |
| ＋CD- | 28 | | 62 | －CD- |
| ＋REQ- | 29 | | 63 | －REQ- |
| ＋IO- | 30 | | 64 | －IO- |
| ＋SD8 | 31 | | 65 | －SD8 |
| ＋SD9 | 32 | | 66 | －SD9 |
| ＋SD10 | 33 | | 67 | －SD10 |
| ＋SD11 | 34 | | 68 | －SD11 |

# 6．トラブルシューティング

## データ転送中にハングアップする場合

**Q:**

データ転送中にハングアップしたりブートアップしなくなったりします。

**A:**

・SCSI ケーブルが良質のものか確認してください。
　ディジーチェインしているときは、同じ特性のケーブルで統一します。
・ターミネータはアクティブターミネータか確認してください。
・SCSI ケーブル長が総計 1.5m 以内(Ultra の SE モードの場合)であるか確認してください。
　外付けユニット 1 台で約 15cm 使用します。
　試しに SCSI 機器の台数を減らしてみるとよいでしょう。
・SCSI コンフィギュレーションにて、転送速度を非同期に、ディスコネクトをしないに変更してみてください。

## ブートアップでハングアップ・データ転送中にハングアップとなる場合

**Q:**

REX-PCI33P に接続したハードディスクよりブートアップディスクに切り替えるとアイコンパレードが始る前にハングアップします。

**A:**

SCSI の転送に問題があります。
内蔵 SCSI バスの HD からシステム起動して REX-PCI33P に接続のハードディスクが正しくコピー操作できるか確認してください。
MacBENCH 等のユーティリティで、長時間アクセスが可能かどうかお確かめください。
SCSI 転送に問題があるとき、拡張ボードをすべて取り外して実行してください。
ビデオアクセラレータが必須の場合、機能拡張より関係するモジュールを未使用にしてください。これで SCSI の転送に問題がなくなります。拡張ボードは装着するスロットがパソコンにより決められている場合があります。それぞれの拡張ボードメーカにお問い合わせください。

## FUJITSU MO(M2512A,M2513A) を使用の場合

Q:

FUJITSU MO を採用している古い MO ドライブを接続するとハングアップします。

A:

FUJITSU MO を採用している比較的古い一部の MO ドライブでこのような現象が発生することがあります。SCSI コンフィギュレーションユーティリティにて、転送速度を 10MB/s に設定してください。以下の手順で行います。

1. REX-PCI33P に接続してある SCSI 機器の電源を OFF にします。
2. SCSI コンフィギュレーションユーティリティを起動します。
3. FUJITSU MO に該当する SCSI-ID の最大転送速度の値を 10.0 に変更します。
4. 「OK」を押して書き込み後、パソコンの電源を切ります。
5. 通常の環境に戻します。

SCSI コンフィギュレーションユーティリティは、CD-ROM のまま起動するか、REX-PCI33P に接続されていないハードディスクから起動してください。

## OS インストール時、ドライバを更新する必要ありと表示の場合

Q:

OS をインストール時、「このディスクは Apple 社製ハードディスクではないので、このプログラムでは更新できません。ドライバを更新する必要がある場合、お使いのコンピュータ、または、ハードディスクの開発／販売元にお問い合わせください。」
と表示される。

A:

Apple 社製以外のハードディスクを使用の場合、表示されます。
すでに、B'sCrew にてドライバがインストールされていれば、このまま続行します。
[警告を無視]を選択してください。

## SCSI 機器が認識できない場合

Q:

B'sCrew のメインメニューに接続されているはずの SCSI 機器が表示されません。
または、SCSI 機器を接続すると、ハングアップします。

A:

SCSI 機器の電源を OFF にして、パソコンを起動してください。
起動後、B'sCrew のメインメニューでスキャンしてください。SCSI 機器の電源を入れてスピンアップを確認してから、再度スキャンを実行します。応答がなくなった場合、SCSI 機器に問題があります。転送速度を下げてアクセスしてみてください。

## SCSI コンフィギュレーションができない場合

**Q:**

SCSI コンフィギュレーションユーティリティが途中でハングアップしたり初期化できないなどのエラーとなります。

**A:**

接続してある SCSI 機器の電源が ON の場合、起こります。SCSI 機器の電源を OFF にしてください。以下の手順で行います。

1. REX-PCI33P に接続してある SCSI 機器の電源を OFF にします。
2. SCSI コンフィギュレーションユーティリティを起動します。
3. 設定を変更します。
4. 「OK」を押して書き込み後、パソコンの電源を切ります。
5. 通常の環境に戻します。

SCSI コンフィギュレーションユーティリティは、CD-ROM のまま起動するか、REX-PCI33P に接続されていないハードディスクから起動してください。

## スロット NO が表示されない場合

**Q:**

B'sCrew のメインメニューで PCI33 のスロット NO が表示されません。

**A:**

以下のことを試してみてください。

1. マザーボード上のリセットスイッチ（PCI スロットの近くにある小さなスイッチ）を押してください。（システムが完全に初期化されます）リセットスイッチの詳細な場所の説明については、パソコンのメーカにお問い合わせください。
2. REX-PCI33P の装着する PCI スロットを変更してみてください。

表示されない場合、ハードウェアの故障が考えられます。
弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

## 内蔵の SCSI バス接続と速度が変わらない場合

Q:

ハードディスクのアクセス速度向上のために REX-PCI33P を装着したが、今までと変わりません。

A:

ハードディスクの能力がすでに最高値になっています。
ハードディスク購入元またはメーカにお問い合わせください。
また、弊社サポートセンターに問い合わせる場合、測定ツールの値と 50MB のファイルのコピー時間を計測して比較して頂く様お願いします。

## SCSI-2 と表示される場合

Q:

Ultra SCSI の機器を接続していますが、B'sCrew 等の詳細情報で確認すると適合規格が「SCSI-3」と表示されず、「SCSI-2」と表示されます。

A:

適合規格の表示は、SCSI 機器側が返す値（Inquiry データの ANSI バージョン）をそのまま表示しています。
SCSI 機器側が、「SCSI-2」を返しているためこのような表示になります。
SCSI 機器側が、「SCSI-3」と返せば、「SCSI-3」と表示されます。

## CPU アクセラレータと同時使用の場合

Q:

CPU アクセラレータを装着していますが、接続しているハードディスクが見えなくなったり、パソコンが起動しなくなったりします。

A:

システムバスの環境の初期化が必要と思われます。マザーボード上の PCI スロットの近くにリセットスイッチがありますのでそれを押します。
リセットスイッチの詳細な場所の説明については、パソコンのメーカにお問い合わせください。

## REX-PCI33P を装着するとシステム起動が遅くなる場合

**Q:**

REX-PCI33P を導入する前に比べて、システム起動時間が遅くなりました。

**A:**

仕様です。システム起動時にパソコンが REX-PCI33P を認識する処理と REX-PCI33P が接続している SCSI 機器を認識する処理が追加されるため、システム起動が 20 秒から 30 秒ほど遅くなります。起動が遅くなる時間がこの範囲であれば正常に動作しています。

## REX-PCI33P に接続したハードディスクからブートできない場合

**Q:**

REX-PCI33P に接続したハードディスクにシステムをインストールしましたが、ブートできません。他のハードディスクではブートできますが、ハードディスクの設定で必要な項目があるのでしょうか。

**A:**

ベアドライブで販売されているハードディスクには、ジャンパの設定の変更が必要な場合があります。スピンアップドライブの設定が OFF になっていないかチェックしてください。スピンアップドライブの設定が OFF の場合、開始コマンドが発行されるまでハードディスクが動作開始いたしません。そのためブートできなくなります。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛　　FAX 06-6633-3553

**RATOC REX-PCI33P 質問用紙（拡大コピーの上ご記入ください）**

●下記ユーザ情報をご記入願います。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 法人登録の方のみ | 会社名・学校名 | | | | |
| | 所属・部署 | | | | |
| 氏名 | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | |
| TEL | | FAX | | E-Mail | |
| 製品型番 | REX-PCI33P | シリアル番号 | | NIFTY | |
| 販売店名 | | | 購入年月日 | | |

●下記パソコン環境情報をご記入願います。

| | |
|---|---|
| パソコン機種名 | |
| 使用 OS　Ver | ☐ Mac OS 7.5.2　☐ Mac OS 7.5.5　☐ Mac OS 7.6.1<br>☐ Mac OS 8　☐ Mac OS 8.1　☐ Mac OS 8.5　☐ Mac OS 8.5.1 |
| その他のボード | Slot　CPU に近い方を slot 1<br>Slot<br>Slot |
| システム構成情報<br>接続 SCSI 機器に関する情報 | 接続している全機器の種類・メーカ名・型番・その他についてご記入ください。 |

質問内容：

添付資料：インストール等に関するご質問の場合は、下記データが必要です。送付して頂いたデータをチェックしてください。

☐ B'zCrew のメイン画面の写し

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛　　FAX 06-6633-3553

# 記入例：RATOC REX-PCI33P 質問用紙（拡大コピーの上ご記入ください）

●下記ユーザ情報をご記入願います。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 法人登録の方のみ | 会社名・学校名 | | | | |
| | 所属・部署 | | | | |
| 氏名 | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | |
| TEL | 06-6633-8263 | FAX | 06-6633-8295 | E-Mail | xxx@rexpccard.co.jp |
| 製品型番 | REX-PCI33P | シリアル番号 | PBxxxxxx | NIFTY | XXX1233 |
| 販売店名 | アール・ピー・エス | | 購入年月日 | 98/12/05 | |

●下記パソコン環境情報をご記入願います。

| | |
|---|---|
| パソコン機種名 | UMAX Pulsar 2330VR |
| 使用 OS　Ver | □ Mac OS 7.5.2　□ Mac OS 7.5.5　□ Mac OS 7.6.1<br>□ Mac OS 8　□ Mac OS 8.1　□ Mac OS 8.5　■ Mac OS 8.5.1 |
| その他のボード | Slot 1　ATI RAGE 128　　CPU に近い方を slot 1<br>Slot 2　ATI xclaimVR<br>Slot 5　REX-PCI33P　Ver1.04 |
| システム構成<br>情報<br>接続 SCSI 機器に関する情報 | 接続している全機器の種類・メーカ名・型番・その他についてご記入ください。<br>0(ATA)　Power Macintosh<br>0/Master　MATSHITA　CD-587<br>1(ATA)　CMD　PCI646U2<br>1/Master　QUANTUM FIREBALL EX6.4A<br>0/7/0　Apple Computer NONE<br>1/7/0　REX-PCI33　J9　RATOC Board<br>1/0/0　Seagate ST39102LW　(9GB　Ultra2　HD)<br><br>搭載メモリ　128MB　　ディスクキャッシュ 2048KB<br>仮想メモリ 切る |
| 質問内容： | |
| 添付資料：インストール等に関するご質問の場合は、下記データが必要です。送付して頂いたデータをチェックしてください。<br>□ B'zCrew のメイン画面の写し | |